## 平成22年度 第5回 広島市立広島市民病院治験審査委員会議事録 概要

開催日時:平成22年9月28日(火) 17時30分~18時35分開催場所:広島市立広島市民病院 管理棟2階 会議室

出席委員名:伊豫田邦昭、二宮基樹、檜垣健二、北口聡一、石原正治、河島昌典、兼丸恵子、志和資朗、友田泰樹、矢上晴久、米澤うたえ

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験段階	審議事項	審議内容	審議結果
2010-4	エーザイ(株)	レノックス・ガストー症候群患者を対象としたE2080 (ルフィナマイド)の第Ⅲ相試験	Ш	新規治験の審議	これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2010-5	エーザイ(株)	レノックス・ガストー症候群患者を対象としたE2080 (ルフィナマイド)の第Ⅲ相試験(長期継続投与試験)	Ш	新規治験の審議	これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審 議した。	承認
2010-6	富士製薬工業(株)	FSK0808の乳がん患者を対象とした第Ⅲ相試験	Ш	新規治験の審議	これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の妥当性について審議した。	承認
2007-6	アボット製薬(株)	膵外分泌機能不全を対象としたSA-001第Ⅲ相長期 投与試験	ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
2007-9	科研製薬(株)	KP-102LNの成長ホルモン分泌不全性低身長症を対象とした長期(継続)投与試験-長期投与時の成長促進効果及び安全性の検討-	п	報告	・当院での治験が終了したことを報告した。 ・依頼者より当該治験の中止報告があったことを報告した。	
2008–2	田辺三菱製薬(株)	関節リウマチを対象としたCNTO148(Golimumab)の 第 Ⅱ / Ⅲ 相試験-1	п/ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、同意説明文書、治験参加カードの改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2008-3	田辺三菱製薬(株)	関節リウマチを対象としたCNTO148(Golimumab)の 第 Ⅱ / Ⅲ相試験-2	п/ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、同意説明文書、治験参加カードの改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2008-7		A9451162試験の治療期を終了した小児てんかん患者を対象にガバヘンチンを52週間長期投与した際の安全性と有効性を評価する多施設共同、非盲検試験	ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験段階	審議事項	審議内容	審議結果
2008-8	中外製薬(株)	オクレリズマブの関節リウマチを対象とした用量反 応性試験	П	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2008-9	明治製菓(株)	ME3738のC型慢性肝炎患者を対象とした探索的試験-8	п	報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
2008-13	明治製菓(株)	ME3738のC型慢性肝炎患者を対象とした探索的試験-9	П	報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
2008-14	日本ケミカルリサーチ(株)	低身長に対するJR-401の第Ⅲ相臨床試験	ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書、治験薬概要書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
				報告	・治験分担医師の削除について迅速審査にて審議され、承認されたことを報告した。	
2008-15	ノバルティス ファーマ(株)	非小細胞肺がん(NSCLC)患者を対象としたASA404 第皿相試験	Ш	報告	・当院での治験が終了したことを報告した。	
2009-1	ファイザー(株)	BMS-562247の後期第Ⅱ相試験	п	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2009-2	オンコセラビ <sup>°</sup> ー・サイエンス (株)	膵癌患者を対象としたOTS102の第Ⅱ/Ⅲ相試験	п/ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2009-3	オンコセラピ <sup>。</sup> ー・サイエンス (株)	膵癌患者を対象としたOTS102の第Ⅱ/Ⅲ相試験	п/ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・当院で発生した重篤な有害事象に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2009-4	アステラス製薬(株)	静脈血栓塞栓症患者を対象としたYM150の第Ⅲ相 試験	ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2009-6	ファイザー(株)	乳癌患者を対象としたHKI-272とラパチニブ,カペシ タビン併用比較第 Ⅱ 相試験	П	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験参加カード、補償制度の概要の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認

承認番号	治験依頼者	治験課題名	治験段階	審議事項	審議内容	審議結果
2009-7	グラクソ・スミスクライン (株)	切除可能なMAGE-A3抗原陽性の非小細胞肺癌患者を対象とした術後補助療法としてのAS15アジュバント添加recMAGE-A3がん免疫療法剤の有効性を評価するための、二重盲検、無作為化、プラセボ対照、第Ⅲ相臨床試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2009-8	協和発酵キリン(株)	KRN125の第Ⅱ相試験	П	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2009-9	ファイザー(株)	乳癌患者を対象としたHKI-272の二重盲検対照第 Ⅲ相試験	П	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験参加カード、補償制度の概要の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2009-10	ファイザー(株)	乳癌患者を対象としたHKI-272,パクリタキセルと既存治療を比較する第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験参加カード、補償制度の概要の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2009-11	武田薬品工業(株)	慢性腎臓病患者を対象としたAF37702の第Ⅲ相試 験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2009-12	大塚製薬(株)	活動期のクローン病患者を対象としたOPC-6535の 国際共同, 多施設, 無作為化, 二重盲検, プラセボ 対照, 用量設定・検証試験	П/Ш	治験の継続審議	・治験実施計画書、治験薬概要書、治験薬概要書追補の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2010-1	ユーシービージャパン(株)	小児てんかん患者を対象としたL059の第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・治験実施計画書等の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2010-2	武田薬品工業(株)	慢性腎臓病患者を対象としたAF37702の一般臨床 試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 ・同意説明文書の改訂に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認
2010-3	協和発酵キリン(株)	KW-6485Pの小児てんかんを対象とした第Ⅲ相試験	Ш	治験の継続審議	・依頼者から報告された安全性情報(重篤な副作用等)について責任医師の見解に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。	承認